

観光問題

問 局長の任命責任は

答 不本意であり、残念である



太谷正治議員

【観光局について】

問 局長の退職にともなう、今後の方向性は。

村長 来期の予算決定する時期に入るため、自主的に辞職することになったと思われる。局長も職員には変わりなく、有給はとる権利があり法に定められた期日をとっています。局長も人格を持った個人であり、辞職は一身上の都合であり、大変不本意であり、誠に残念であります。

年俸の800万円にする件についても理事会及び総会で認めていただいたもので、生

活の保障もある。それ以外の金銭は一銭も出してはおりません。局長という役職の立場は、失業保険を受けられませんが、

人材及び運営については、今後局の存続する所まで戻る状態であり、局がなくなってもよいものか危惧するものがあります。

テレビ新聞雑誌等で取り上げられていることは、広告宣伝の相当な金額になると思います。新民宿宣言も時代に対応したものであり、効果はすぐということではないが、出てくると思います。他の地方でも農家民宿という形で展開しているところもあります。局長の不在の期間は私が代行で決済を行います。職務については継続して、他の職員が事業に携わります。

【振興公社の事業について】

問 村で運営している山小屋及びグリーンスポーツ・岳の湯・道の駅の状態と今後の方向性は。

村長 村指定管理者として運営している公の施設について山小屋全体としては、山ガールや夏の天候に恵まれ好調だったものの、7月に大雪渓で落石死亡事故があった影響からキャンセルがあり、期待ほどの伸びには至りませんでした。山小屋の雪害、避難小屋の雪崩による全壊は、いずれも保険が100%適用されました。

山小屋4か所の収支の損益は、1700万円黒字ですが、今後の見通しは非常に厳しく4施設を個々に分割しても委託契約に応じてもらえらる方に運営を任せていきたいと思っています。

岳の湯、グリーンスポーツは、800万円の借地料があり、400万円余りの赤字を計上している状態です。道の駅の駐車場の拡大について、後ろにある温泉の駐車場をと思っていますが、賃借に

至っていません。今後は高規格道路計画を見の中で、場所などの検討が必要になると思われます。皆様からのご意見をいただきたい。方向について、3月議会に提案したいと思っています。



道の駅白馬